

令和7年度 検診日程一覧

各戸配布

◎村の検診をお申込みいただいた方へは、検診の約1ヵ月前に個別通知をお送りいたします。詳細は、個別通知を確認ください。

◎申込をお忘れの方は、住民福祉課保健係までお申し込みください。

◎重点年齢（40・50・60・70歳）の方は、受診料が無料となります（対象生年月日は下記をご覧ください）。

◎村民税非課税世帯・生活保護世帯の方は、申告により無料となります。検診時、受付にてお声がけください。

申し込んだ検診名に〇印をして覚え書きにしましょう！

検 診 名	対 象	日 程	検 診 内 容 等	自己負担	健康 ポイント	
ヘルスアップ健診	20歳～39歳	6月 16・17・18日	・20～39歳の方は加入保険に関係なく村で受診 できます。 ・検診内容：身体計測（身長・体重・BMI・腹 囲）・血圧測定・問診・血液検査・尿検査・心電図 検査・眼底検査・診察	無 料 (村負担：9,240円)	3	
(国保)特 定 健 診	40～74歳の 国保加入者	6月 16・17・18日	・日本人の死亡原因の6割を占める「生活習慣 病」を予防するための健診です。通院中の方も、 年1回は受診しましょう。 詳細は裏面参照 ・検診内容：身体計測（身長・体重・BMI・腹 囲）・血圧測定・問診・血液検査・尿検査・心電図 検査・眼底検査・診察	無 料 (村負担：9,240円)	3	
後期高齢者健診	75歳以上	6月 16・17・18日	・通院中の方も、年1回は受診しましょう。生活 習慣病の発見やフレイル予防のために、ご自身の 身体の状態を確認しましょう。 ・医療機関での個別健診も可能です。個別健診を 希望される場合は、住民福祉課保健係まで直接ご 連絡ください。	無 料 (村負担：9,240円)	3	
骨密度検診	20歳以上	9月 29・30日	かかとの骨を超音波撮影し、骨密度を測定しま す。 結果に応じて栄養士が食事のアドバイスを行いま す。	500円 (村負担：820円)	2	
胸部レントゲン (肺がん) 検診	65歳以上	7月 28・29日	65歳以上の方は、結核予防のため年1回の受診 義務があります。肺がん検診を兼ねるため、「 <u>肺が んらせんCT健診</u> 」を受診する場合は、 <u>この検診 は受診する必要はありません。</u>	無 料 (村負担：2,596円)	対象外	
が ん 検 診	肺がんらせんCT	40歳以上	7月 2・3・4日	肺がんの早期発見が可能です。 <u>65歳以上の方でこの検診を受診する場合は、レ ントゲン検診を受診する必要はありません。</u>	2,000円 (村負担：6,800円)	2
	胃（バリウムの検査）	35歳以上	9月 1・10日	胃がん検診は、バリウムを飲んでレントゲン写真 を撮る検査です。 大腸がん検診（検便）は、自宅で便をとるだけの 簡単な検査です。がんだけでなく、潰瘍やポリ ープなどの病気も発見できます。	500円 (村負担：5,330円)	2
	大腸（検便）			69歳以下 500円 70歳以上 100円 (村負担：1,205～1,605円)	2	
	前立腺（血液検査）	50歳以上の 男性	6月 16・17・18日	前立腺がんの発見率が高い検査です。	500円 (村負担：1,370円)	3
	子宮頸がん	20歳以上の 女性	4月16日 5月1・2日	20・30歳代の子宮頸がんが増加しています。 若い頃から検診受診しましょう。	500円 (村負担：4,890円)	2
	乳房超音波	25歳以上の 女性	5月23日 6月12日	40歳以降の乳がんが増加傾向です。 40歳以降は、超音波検診とマンモグラフィー検 診を交互に受診することをお勧めします。 重点年齢の方は、マンモグラフィー検診も選択で きます。	500円 (村負担：3,900円)	2
	マンモグラフィー (乳房のレントゲン)	40歳～75歳 の女性		1,000円 (村負担：5,545円)	2	

重点年齢対象者（検診受診料無料）

40歳：昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれ

50歳：昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生まれ

60歳：昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生まれ

70歳：昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生まれ

【お問合せ先】 木祖村役場 住民福祉課 保健係

電話：36-2001 FAX：36-3344

～ 40 歳以上 74 歳の国保加入者のみなさんへ ～

毎年受けるとお得な「特定健診」

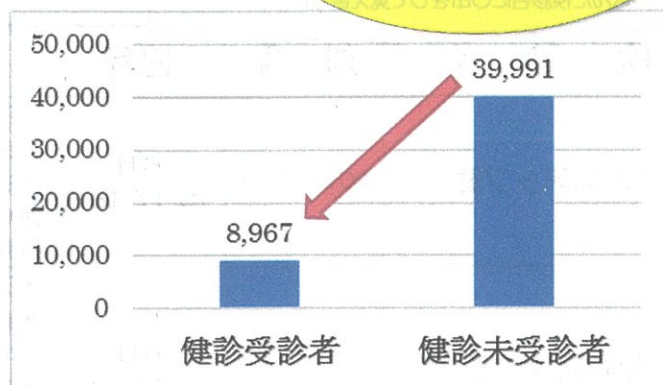
約 10,000 円相当
の検査を**無料**で
受けられます！

◆毎年受診すると医療費が抑えられる

毎年、特定健診を受けている方は、未受診の方に比べ
医療費が抑えられます。

その差はなんと **4 分の 1 以下**！

理由は、病気が悪化しないうちに受診ができていますからです。



R2～R4 年度木祖村国保 1 人あたり医療費比較(入院+外来)(単位:円)
(KDB健診・医療・介護からみる地域より)

◆重大な病気を早期発見する健診

特定健診では、重大な病気(心筋梗塞・脳卒中・腎不全等)になる危険因子の数や状態、放置すると将来どうなるか、危険因子を減らす方法などがわかり、受診する事で、生活習慣病などの予防ができます。

生活習慣病は『血管が傷む病気』

血管は強い圧力や多すぎる糖分・脂質によって内側の膜が傷つき、傷を治すために血管が硬く、分厚くなります。高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病は、血管を傷つけ、脳卒中・心筋梗塞・慢性腎不全などの重症な病気に進行します。進行具合は人それぞれで、脳出血・脳梗塞は倒れるまで自覚症状はありません。

◆40 歳～74 歳の国保加入者のみなさんは毎年特定健診を受診しましょう！

次の健診方法を設けています。検診希望調査でいずれかを選択してください。

11.村の集団健診(無料)

村実施の集団特定健診(採血・身体測定・尿検査・心電図・眼底・医師の診察等)

12.村の個別健診(無料)

医療機関へ予約する特定健診。奥原医院・木曽病院・かかりつけ医等、委託医療機関で受診。

99.人間ドック(一部補助)

医療機関へ予約する精密健康診断。

◆通院している人も『特定健診』の対象

通院の際に受ける検査は、病気の治療を目的としています。

特定健診は、自覚症状のない生活習慣病を「早期発見」することを目的としています。検査の目的が異なりますので、通院中の方も年に1度は特定健診を受診して下さい。かかりつけ医での受診も可能です。

(12.村の個別健診(無料))

